

グループ「中国だい好き」

ホーム 基本情報 イベント 活動紹介 問い合わせ

連続講座「中国の魅力を知る」第1回

グループ「中国だい好き」主催

連続講座「中国の魅力を知る」 第1回目

10月25日(日) 男女平等センター

「1920年代の中国映画」

講師 文教大学文学部教授
白井 啓介

中国映画の黎明期にあたる1910年代から
20年代にかけての上海の映画環境輸入
映画、国際映画の状況について。

- 1 上海の都市発展と1920年代
- 2 娯楽文化の隆盛と都市中産階級
- 3 映画館の隆盛
- 4 中国国産映画の誕生
- 5 hollywood in 上海
上海におけるアメリカ映画の状況
- 6 中国国産映画の模倣と選択

スライドを通じて 往時の街の風景 新聞
広告 料金等、中国における上海とアメリ
カの関係などを紹介。北京より上海が娛
楽社会の到来は早い。



当時アメリカの喜劇映画を上映し
ているがその広告の中に英語で
チヤップリンの文字が読み取れる。

模倣した初期の無声喜劇映画を
鑑賞。



映画館の名前にビクトリア、アポ
ロ、ヘレーン等の名前をつけてい
たとは。アメリカからが80%を占
めている。



コメディ サスペンス 活劇もあり
新聞に広告や料金など。

相当高く中産階級以上でしか見れ
なかつた。